【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成22年3月18日(2010.3.18)

【公開番号】特開2007-309316(P2007-309316A)
【公開日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2007-046
【出願番号】特願2007-120623(P2007-120623)
【国際特許分類】
Ｆ０２Ｂ　37/24　　(2006.01)
Ｆ０１Ｄ　17/16　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０２Ｂ　37/12　　３０１Ｑ
Ｆ０１Ｄ　17/16　　Ｄ
Ｆ０１Ｄ　17/16　　Ｃ
Ｆ０１Ｄ　17/16　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成22年2月3日(2010.2.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
静翼ホルダ（３）に回動可能に配置された複数の静翼（２）を有し、各静翼（２）に付属された調整レバー（５）と、該調整レバー（５）全部と協働する調整リング（６）と、該調整リング（６）を静翼ホルダ（３）に対して相対回転させるために前記調整リング（６）に作用する調整装置とによって、すべての静翼（２）に対して静翼（２）の角度位置が一緒に調整される排気駆動式過給機の軸流タービンの案内羽根装置において、
調整リング（６）に作用する調整装置が、調整リング（６）の円周に対称的に分布して配置され連結された複数の連結装置（７、８、９）を有し、各連結装置（７、８、９）がそれぞれ、調整リング（６）に相対して設けられたアクチュエータ（１０）によって動かされ、これらのアクチュエータ（１０）が、稼動中に案内羽根装置において調整リング（６）の自律的な調心が行われるように互いに同期されることを特徴とする排気駆動式過給機の軸流タービンの案内羽根装置。